

みんなにやさしい!!

鉄道新聞

鉄道会社の車いすの人のための工夫

《発行日》
令和5年8月17日
《発行者》
日野市立平山小学校 4年
徳田 力駿

はじめに

ぼくのお姉ちゃんは車いすに乗っており、たまに電車にも乗るので、車いすが乗れる工夫を調べました。

障がい者割引切符

まずは切符のことです。切符はお姉ちゃんが身体障がい者手帳・第一種で、介護者はお父さんがついてるので2人とも普通券、回数券、定期券がすべて5割引になります。第二種の介護者ありの小児の場合、普通券のみ5割引になります。

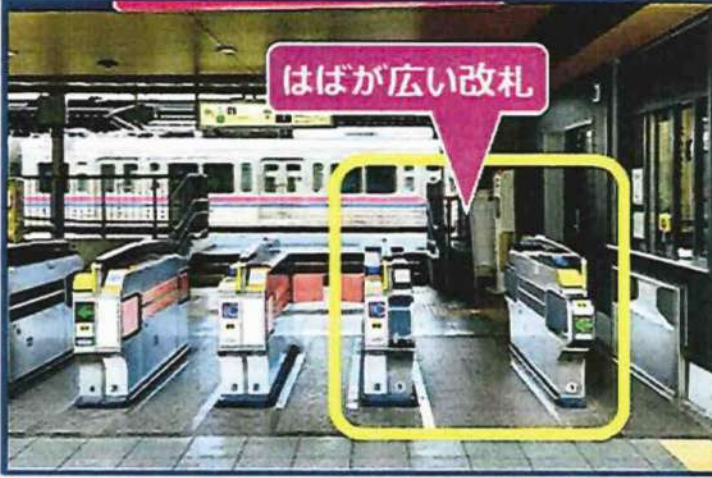


合、普通券のみ5割引になります。

改札の工夫

普通の改札では、はばがせまくて入れないので、駅員さんのいる方の、はしの改札に入ります。そうしてホームへ行きます。

駅員さんのいる方の、はしの改札は、はばが900mm(ミリ)以上、普通の改札のはばは、500mm(ミリ)以上です。



はばが広い改札

ホームの工夫

車いすではエスカレーターや、階段を利用できないので、エレベーターを使ってホームへ行きます。そのあと駅員さんに言ってスロープを用意してもらいます。



お姉ちゃん

スロープ

乗り方降り方の工夫

駅員さんに言って持ってきってもらったスロープで電車に乗ります。そうしたら車いすゾーンへ行きます。

車いすゾーンは、車いすのピクトグラムが書いてある所にあります。

降り方は、乗る時の改札で降りる駅を言ったらその駅員さんが降りる駅の駅員さんに伝えてくれます。そうして降りるときに駅員さんがスロープを持ってきてくれます。そしてそのスロープで電車を降ります。



お父さん

お姉ちゃん



ここに車いすをとめます

ホームの工夫

ホームに貼ってある車いすゾーンの表示を見て、その入口へ行き、その車両の中にあるスペースに乗ることができます。

トイレの工夫

多目的トイレが京王線では68駅にあります。多目的トイレとは、車いす、小さい子供を連れた人など、だれでもいるんな目的で使えるトイレのことで、大きく車いすのピクトグラムが貼つてあります。車いすマークが目印です。



車いすマークが目印です。

その他

車いすが通りやすいように、駅とホームの段差を小さくしています。

編集後記

駅にはあまり工夫がないと思っていましたが、すごく車いすのための工夫ができていてすごいなと思いました。もっと調べてみたいです。